環境整備作業作業手順書

混雑期対策（上下兼務増員）ゴミ回収
上下 駒ヶ岳SA・小黒川PA
（交通混雑期・三連休・土日月）

改訂日 2021.5.17

	内　　容		留　意　事　項
準備工	作業準備	作業打合わせ(KY活動) 作業人員の確認 服装・保護具等の確認 作業環境及び体調の確認 使用器具の確認	・リスクアセスメントによる危険予知訓練の実施。 ・作業分担・配置の確認。 ・感染症予防対策（マスク着用・手洗い等）の実施。 ・気温、WBGT、体温、体調を確認・記録 ・使用器具の破損の有無の確認
作業開始	ゴミ回収作業 ・ゴミ回収作業	ごみ箱（トイレ内のゴミ籠を含む）のごみの回収を行い分別所まで運搬する。 ゴミ回収はゴミ箱が満杯にならないよう上下各2回以上行う。 回収ゴミの袋の数を種類別に記入する。	・保護具の着用。耐切創手袋を着用する。 ・一輪車又はリヤカー等を使用して運搬する。 ・周囲を確認しお客様の支障とならないよう注意する。 ・ガラス破片等の鋭利な物、医療用廃棄物等の混入に十分注意する。 ゴミ集計簿に記入
作　業	域内清掃 ・駐車場,、路面の清掃 ・園地の清掃 ・歩道部の清掃	ゴミが少ない場合等以下の作業を適宜行う。 駐車場内・路面のゴミを拾う。 植栽園地のゴミを拾う。 歩道部のゴミを拾う。 歩道部の除草等を行う（適宜実施）。 エリアの利用状況及びゴミ発生状況により、 午前：上り線、午後：下り線を実施　または随時上下を行き来して実施する。 ・時間内に上記の作業を繰り返し行う。	・ヘルメット、安全チョッキを着用（夏季は空調ベストを適宜着用）する。 ・駐車場は出口側から入り口側に向かって作業する。 ・駐車場は極力日勤者と2名以上で行う。 ・大型車両の間には入らない。車両下部のゴミは拾わない。 ・火挟み、ちりとり、万年箒、ビニール袋を使用する（手で直接拾わない）。 ・除草は手鎌、草掻き等を使用し、お客様の支障とならないように注意する。 ・移動時の交通事故に注意する。
後片付け		終礼、引き継ぎの実施	リスクアセスメントによる危険予知訓練の実施

注意事項
異常事態等発生したら直ちに連絡系統に従って連絡を入れ、指示に従う。

安全器具・保護具の確認
ヘルメット・安全チョッキ・手袋・保護メガネ・熱中症対策用品